

令和6年亀岡市議会定例会12月議会一般質問

亀岡市議会

令和6年亀岡市議会定例会12月議会 一般質問順序予定表

| 開催日及び開始予定時間 | | 質問者 | | 質問方式 | |
|-------------|----------|--------|-----------|------|--|
| 12月9日(月) | 10:00～ | 個人 | 1 浅田 晴彦 | 一問一答 | |
| | 10:45～ | | 2 木村 勲 | 一問一答 | |
| | | | 休憩 | | |
| | 13:00～ | | 3 大西 陽春 | 一問一答 | |
| | 13:45～ | | 4 富谷 加都子 | 一問一答 | |
| | | | 休憩 | | |
| | 14:45～ | 5 土岐 新 | 一問一答 | | |
| 12月10日(火) | 10:00～ | 個人 | 6 法貴 隆司 | 一問一答 | |
| | 10:45～ | | 7 平本 英久 | 一問一答 | |
| | | | 休憩 | | |
| | 13:00～ | | 8 原野 実生子 | 一問一答 | |
| | 13:45～ | | 9 片山 輝夫 | 一問一答 | |
| | | | 休憩 | | |
| | 14:45～ | | 10 林 徹司 | 一問一答 | |
| 15:30～ | 11 竹内 博士 | 一問一答 | | | |
| 12月11日(水) | 10:00～ | 個人 | 12 小川 克己 | 一問一答 | |
| | 10:45～ | | 13 大塚 建彦 | 一問一答 | |
| | | | 休憩 | | |
| | 13:00～ | | 14 山木 裕也 | 一問一答 | |
| | 13:45～ | | 15 三上 泉 | 一問一答 | |
| | | | 休憩 | | |
| | 14:45～ | | 16 山本 由美子 | 一問一答 | |
| 15:30～ | 17 小林 仁 | 一問一答 | | | |
| 12月12日(木) | 10:00～ | 個人 | 18 大石 慶明 | 一問一答 | |
| | 10:45～ | | 19 福井 英昭 | 一問一答 | |
| | | | 休憩 | | |
| | 13:00～ | | 20 梅本 靖博 | 一問一答 | |
| | 13:45～ | | 21 松山 雅行 | 一問一答 | |

【注意】

質問者の日程については予定であり、議事の進行により変更する場合があります。ご了承ください。

令和6年亀岡市議会定例会12月議会 一般質問通告書

| 番号 | 質問者 質問日時 | 質問事項 | 質問要旨 | 答弁者 |
|----|--|--------------------|---|-------------------|
| 1 | 浅田 晴彦 12月9日(月) 10:00~ ※一問一答 | 1 災害避難所の整備について | 現在、各小中学校の体育館は災害発生時の避難所として指定されている。今後、災害発生時に車で避難される人も多く、車中泊避難になる傾向が強くなると考える。 (1)災害発生時に車中泊避難されたときの対策として、各小・中学校のグラウンドに照明器具を設置してはどうか。 | 市長 所管部長 |
| | | 2 保育士確保の取組について | これまで、保育士を確保するため、大学や専門学校に向けて本市から積極的に情報共有や連携を図り構築されてきた成果について問う。 (1)現在、来年度に向けてどの程度前進できているのか。 (2)来年度の保育士の確保見込数は。 | 市長 所管部長 |
| | | 3 亀岡市の学校教育について | 近年、不登校児童生徒が年々増加している亀岡市においても、早急に対応していくように先日も総務文教常任委員会から、市長、教育長へ提言書を提出したところであり、教育環境の重要な問題であると考え。 (1)毎年、教育長と教育委員会が不登校問題の取組目標やテーマなどについて、その思いを強く発信する時間をつくる考えは。 タブレット端末を活用した授業が増えることによる各小中学校の児童生徒への影響について対策や考えを問う。 (2)テストや宿題(長期休暇宿題)で生成AIの引用により「同じ回答」の増加が懸念されるが対策や考えは。 携帯電話やタブレット端末の長時間使用による、視力の低下が増加している。 (3)近年、近視の児童生徒が増加傾向にあるが、現状対策と今後の取組は。 各小学校及び義務教育学校に寄贈された文房具や備品の取扱い方法について問う。 (4)メジャーリーガー大谷翔平選手から贈られたグローブの使用や管理状況は。 | 市長 教育長 所管部長 |
| | | 4 マンホールを活用した取組について | 亀岡市内で、明智かめまるのマンホールが製作されてきているが、今後の観光客に向けた取組について問う。 (1)任天堂のポケットモンスターのマンホール「ポケふた」を活用して、亀岡市の観光名所をつくり集客力向上を目指す検討をしてみてもどうか。 | 市長 所管部長 |
| | | 5 熱気球のイ | 亀岡市において、来年で3回目となる京都・亀 | 市長 |

| | | | | |
|---|---|-------------------|--|------------|
| | | ベントについて | 岡バルーンフェスティバル2025の開催が予定されている。日程や規模はどのくらいになるのか問う。 (1) これまで京都・亀岡バルーンフェスティバルは2回実施され、天候不良により、中止になった熱気球のイベントがあった。来年の実施予定日と実施内容は。 (2) 京都・亀岡バルーンフェスティバル実行委員会で協議も行われる安全対策や警備問題、イベント情報などの発信はどのように進めていくのか。 | 所管部長 |
| 2 | 木村 勲 12月9日(月) 10:45~ ※一問一答 | 1 育親学園の新校舎建設について | 令和6年3月議会で、育親学園の新校舎の建設完成は令和8年3月の予定であったが、先日、地元で1年遅れるとの説明会が開催されたと聞く。今後の建設計画について問う。 (1) 入札はどうなっているのか。 (2) 建設内容の変更は。 (3) 自校式給食の内容変更は。 (4) 建設中にグラウンドが使えないことに対する対策は。 (5) 建設中の防音対策は。 (6) 道路から学校へ上がる階段の改修は。 | 市長 所管部長 |
| | | 2 旧亀岡町内の町並み整備について | 令和6年11月23日付京都新聞朝刊に柳町会議所(旧馬場家住宅主屋)が国登録有形文化財(建造物)に登録されたとあった。今後の町並み整備について問う。 (1) 建造物の保存に対する規制は。 (2) 修理・改修の補助費は。 (3) 固定資産税・都市計画税等の減免優遇措置は。 (4) 今後の町並み整備計画は。 | 市長 所管部長 |
| | | 3 亀岡市内の公園管理について | 亀岡市内には都市公園や開発公園がある。管理体制の違いと今後の管理計画について問う。 (1) 都市公園と開発公園の違いは。 (2) 改修・修理等負担金は。 (3) 今後の住民との対策は。 | 市長 所管部長 |
| | | 4 道交法改正と自転車保険について | 昨今、自転車事故が増えるなかで今年11月から「ながらスマホ」の厳罰強化、「酒気帯び運転」が新たに罰則対象となった。また、京都府では、平成30年4月1日から自転車保険加入が義務化している。そこで本市の取組について問う。 (1) 市内における11月以降の罰則適用違反者の検挙数は。 (2) 本市の対策は。 (3) 職員の自転車通勤者数と保険加入率は。 (4) 市内中学生の自転車通学者数と保険加入率は。 (5) 市内の自転車事故における重傷事案の発生件数は。 | 市長 所管部長 |

| | | | | |
|---|---|---|--|--|
| 3 | <p>大西 陽春 12月9日(月) 13:00~</p> <p>※一問一答</p> | <p>1 健康保険証の廃止について</p> <p>2 学校給食の実施について</p> <p>3 JRの駅の安全対策について</p> | <p>2024年12月2日に、現行の健康保険証の新規発行が停止となる。亀岡市国民健康保険の被保険者や後期高齢者医療制度の被保険者への対応について問う。</p> <p>(1)国民健康保険加入者と後期高齢者医療制度加入者のマイナ保険証の取得率は。</p> <p>(2)マイナ保険証の利用率は厚生労働省の調べによると、国民全体で13.87%と低い。亀岡市の国民健康保険加入者のうち、マイナ保険証を取得され、医療機関で使用された方の利用率は。</p> <p>(3)マイナ保険証の利用登録率に比べて利用率が低いことについての所見は。資格確認書の発行について問う。</p> <p>(4)国民健康保険の全ての被保険者に資格確認書を交付するのか。</p> <p>(5)資格確認書は申請なしに交付するとしているが、申請なしに発行するのはいつまでか。</p> <p>(6)資格確認書の有効期限は5年が最長と聞か、亀岡市が発行する資格確認書の有効期限は。</p> <p>(7)現行の健康保険証の廃止により、医療現場において混乱が予想されるが、市立病院ではその事態に対してどのように考えているのか。</p> <p>亀岡市は今、学校給食基本計画を業務委託により策定中である。基本計画の中間報告について問う。</p> <p>(1)委託業者から亀岡市学校給食基本計画の中間報告は出されたのか。</p> <p>(2)「給食実施方式の検討」や「学校の現地調査」はされたか。</p> <p>(3)今年度内に報告を受けて、学校給食実施までの今後のスケジュールは。 「より良い学校給食を求める会」が行ったアンケート調査によると、市民からは子どもファーストを宣言した亀岡市において、中学校給食を早く実施して欲しいとの強い願いがある。</p> <p>(4)保護者や子どもなどの市民の願いを酌み、学校給食を実施されたいが、所見は。</p> <p>(5)文部科学省の「学校給食衛生管理基準」によれば「調理後2時間以内に喫食」とある。1箇所の給食センターで8,000食調理することとなれば問題が生じるのではないか。</p> <p>(6)次に整備を計画する給食調理場に炊飯施設を造る考えはないか。</p> <p>JR西日本は、2024年11月からJR千代川駅などにおいて営業体制の変更を行っている。利用者の安全対策などについて問う。</p> <p>(1)終日係員が不在となっている駅では、冬季</p> | <p>市長 病院事業管理者 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> |
|---|---|---|--|--|

| | | | | |
|---|--|--|--|---------------------------------------|
| | | | <p>はホームに雪が積もったり凍結したりすることもこれまでにあり、安全が確保されるか心配との声を聞くが、市としてはどのように考えているのか。</p> <p>(2) 係員が不在の駅では、トイレの清掃や駅の安全対策はどのようになっているのか。</p> <p>(3) 係員不在の駅の利用者は、新規に定期券を購入する時はどのようにしているのか。</p> <p>(4) 障がいのある人への安全確保は特に重要であるが、関係団体と安全対策について調整はされているのか。</p> | |
| 4 | <p>富谷 加都子 12月9日(月) 13:45～</p> <p>※一問一答</p> | <p>1 シニア世代の社会参加について</p> <p>2 女性の健康施策について</p> | <p>年齢にかかわらず、希望すれば安全に働ける就労環境の改善や福祉ボランティアなど社会活動に参加しやすい体制の整備に期待する。</p> <p>(1) 「生きがい就労」である亀岡市シルバー人材センターの就労状況について問う。 ①会員数、平均年齢、男女比、受注件数は。 ②直近の①の傾向について所見は。 ③今後、高齢化に見合った就労創出などの支援強化を期待するが所見は。</p> <p>(2) 高齢者等の雇用の安定等に関する法律の一部が改正され、定年延長が努力義務とされた。現在、「在職老齢年金制度」の適用基準額引き上げが検討される中、本市では就労促進に向けた取組はあるのか。</p> <p>(3) 地域社会を支える人材を育成するため、高齢期を見据えたりスキリング(学び直し)や研修が必要であると考えるが、市としての実施状況はどうか。</p> <p>(4) ひとり暮らしの高齢者や認知症の方が増加する中、地域で孤立しがちな人たちを支えるきめ細やかな支援策が必要である。介護予防・日常生活支援総合事業を機能させ、地域のニーズと近隣に住んでおられるシニア世代が活躍できる場をマッチングすることを支援する考えは。</p> <p>女性の社会進出が増加している中、妊娠・出産・育児などのライフイベントを通じて働き続けることは重要である。女性ホルモンは体調の変化に大きく影響し、特に、更年期障がいや月経困難症、貧血などの症状で悩む方は多く、女性特有の健康問題の対処は大きな課題となっている。そのためにも、職場環境を整備し、ウェルビーイングの向上を期待する。</p> <p>(1) 「生理休暇」制度や妊娠・出産後の母性健康管理措置などの休暇が取得しやすくなるよう市民に周知・啓発を行っているのか。</p> <p>(2) 更年期の女性を守り支える対策として、対象年齢の健康診断に「簡易更年期指数(SMI)」のチェックを導入できないか。</p> <p>(3) 健康上の課題を抱える女性も働きやすい環</p> | <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> |

| | | | | |
|---|--|----------------------|--|---------------------|
| | | <p>3 不登校への対応について</p> | <p>境とするため、健康維持に向けた意識啓発、社会の認識を深める学びの機会や相談体制の整備は行われているのか。</p> <p>不登校の児童生徒数が過去最多を更新している。児童生徒一人一人に寄り添った対策や保護者を支える体制の強化が必要である。誰一人孤立させない環境の整備を期待する。</p> <p>(1) 亀岡市みらい教育リサーチセンターでの適応指導教室は、不登校児童生徒の貴重な学びの場として機能している。</p> <p>① 適応指導教室と不登校児童生徒が通う学区内の学校を連携させる職員は定まっているのか。</p> <p>② 適応指導教室の待機児童生徒は、存在しているのか。</p> <p>③ 適応指導教室の生徒で、学校に復帰した生徒の状況は。</p> <p>(2) 病気療養をはじめ、学びたい児童生徒が学ぶ機会を確保するため、学校は不登校児童生徒が安心して十分に教育を受けられるよう、学校の環境整備を図る必要がある。事情により自宅学習を望む児童生徒に対し、どのように授業内容を共有しているのか。</p> <p>(3) 学校間での不登校対応の格差をなくすため、本市に不登校対応学習マニュアルはあるのか。</p> <p>(4) 発達障がいがある児童生徒の対応にあたっては、ある程度の専門性を要するが、発達障がいの特性や対応などを学ぶ研修の場はあるのか。</p> <p>(5) 不登校児童生徒の保護者は、孤立感や様々な精神的負担を抱えやすい状況におかれており、不登校対策として、不登校児童生徒を支える保護者を支援していく必要性も高まっている。相談支援として、学校や行政の窓口以外に、安心して情報共有やアドバイスを受けられる居場所はあるのか。</p> | <p>教育長 所管部長</p> |
| 5 | <p>土岐 新 12月9日(月) 14:45~</p> <p>※一問一答</p> | <p>1 公共交通について</p> | <p>現在、多くの方から問われている公共交通の課題等の解決に向けて問う。</p> <p>(1) 本市が行っている地域主体型交通に対する支援や補助の内容は。</p> <p>(2) 地域主体型交通の拡充に向け、本市の考えは。</p> <p>(3) 万が一、事故が発生した場合の対応や自動車保険等を本市で管理、支援ができないか。</p> <p>次に、第43回全国都市緑化フェア in 京都丹波に向け、さらなる公共交通の拡充や発展へと前進させるための環境づくりが大切である。あわせて、緑化フェアと連動し、取り組む必要がある。</p> <p>(4) JR山陰本線の復便についてJR西日本との協議状況は。</p> | <p>市長 所管部長</p> |

| | | | | |
|---|---|--------------|---|-----------------------|
| | | 2 教育について | <p>(5) 亀岡市コミュニティバス、ふるさとバスの延伸や経路変更等、現在、協議していることは。</p> <p>本市の公共交通について、真剣に取り組むならば、市内の体制を整え直す必要があると考える。</p> <p>(6) 令和2年度まで、まちづくり交通課があったが、令和3年度に桂川・道路整備課と統合され、桂川・道路交通課となった。その理由は。</p> <p>(7) 現在、主に公共交通業務を担当している職員数は。</p> <p>(8) 職員の負担、働き方改革の観点から、新たに公共交通に特化した課を設置しては。</p> <p>現在、日本の学力は国際的にみても上位であるが、活字離れ等により読解力が低下傾向にある。児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善が必要であり、教職員の育成が大切であると考え。</p> <p>(1) 本市が目指す「学びつづける教員像」の確立とは。</p> <p>(2) 優れた教職員の育成、確保のため、学び続ける教員を持続的に支援するために改革が必要であるが、京都府教育委員会へ要望、協議は可能であるか。また、すでに目指す方向は明確であるか。</p> <p>近年、特別支援学級数が増加するなか、かめおか乳幼児教育センターの開設についての条例案が上程されている。就学前には教育支援委員会と慎重な連携が必要だと考える。</p> <p>(3) 10年先の特別支援学級数は、増加している見込みか。</p> <p>(4) 特別支援学級の児童・生徒に対する教育方針は。</p> | 市長 教育長 所管部長 |
| 6 | 法貴 隆司 12月10日(火) 10:00~ ※一問一答 | 1 投票率の向上について | <p>投票率の向上は、地域住民の意思を正しく反映し、民主主義を健全に機能させるために不可欠である。近年、亀岡市でも低投票率が課題となり、特に若年層の投票率が低迷している。市民の政治への関心を高めることで、より多様な意見が政策に反映され、住民全体の利益が守られる社会を実現できると考える。</p> <p>(1) 投票率について本市の分析は。</p> <p>(2) 低投票率が課題となっている年齢層と地域は。</p> <p>(3) 本市が実施している投票啓発活動にはどのようなものがあり、どの程度効果を上げているのか。</p> <p>(4) 若年層の政治参画を促進するため学校教育やSNSを活用した取組を推進してはどうか。</p> <p>(5) 移動式期日前投票所の導入を検討してはどうか。</p> | 市長 所管部長 選挙管理委員長 |

| | | | | |
|---|--|---|---|--|
| | | <p>2 災害対策について</p> <p>3 安全・安心なまちづくりについて</p> <p>4 緑化フェア in 京都丹波について</p> | <p>(6) 将来的に電子投票を導入する可能性は。</p> <p>(7) 重度の障がいがある方や、病気の方への対応は。</p> <p>(8) 亀岡市内の選挙ポスター掲示板の数と設置場所について所見は。</p> <p>防災対策は、災害が発生した際に被害を最小限に抑え、人々の生命、財産、社会インフラの保護を図るために必要不可欠である。</p> <p>(1) 災害時用移動式ランドリーカーの導入を検討してはどうか。</p> <p>(2) 消防団の分団長経験者で防災士を取得した人数は。</p> <p>事故や犯罪を未然に防ぐことは、住民の安全と安心を守り、社会全体の秩序を維持するために重要である。</p> <p>(1) 曾我部町南条郵便局前の交差点が点滅信号から常時青信号に変更になったことで、国道423号への進入が困難になったとの意見が地元からあるが元に戻せないか。</p> <p>(2) 令和7年度予算編成方針に、防犯カメラの設置の強化推進とあるが具体的にはどのように強化を図るのか。</p> <p>(3) 本市における再犯防止に向けた取組に対する所見は。</p> <p>我々の住む京都丹波地域は自然豊かで、日本の原風景ともいえる素晴らしい景観がある。令和8年開催予定の第43回全国都市緑化フェア in 京都丹波では、京都丹波を広く全国に発信する機会とし地域全体を盛り上げる必要がある。</p> <p>(1) フェア拠点となる亀岡運動公園及び周辺の主な整備計画は。</p> <p>(2) 開催に向け、市民の緑化に対しての機運をどのように醸成していくのか。</p> | <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> |
| 7 | <p>平本 英久 12月10日(火) 10:45~</p> <p>※一問一答</p> | <p>1 プラントベースフードについて</p> <p>2 子育て支援の拡充について</p> | <p>本市は、京野菜の産地として数々の農作物を生産し、近年では有機野菜の生産者育成などにも積極的に取り組んでいるが、今回の補正予算に計上されているプラントベースフードについて問う。</p> <p>(1) プラントベースフードとは具体的にどのようなものなのか。</p> <p>(2) プラントベースとヴィーガンの相違点は。</p> <p>(3) 今後、プラントベースフードを活用し、どのような取組を行うのか。</p> <p>(4) 本市として、プラントベースフードを基軸に目指す成果や未来像は。</p> <p>本市は、子どもファースト宣言を行い、こども医療費助成18歳までの拡充と無償化、KIRINのKOやかめまるランドなど、子どもたちの遊び場の整備など、積極的に子育て施策を行ってき</p> | <p>市長</p> <p>市長 所管部長</p> |

| | | | | |
|---|---|--|--|--|
| | | <p>3 有害鳥獣対策について</p> <p>4 環境先進都市としての取組について</p> <p>5 交通弱者の支援について</p> | <p>たが、本市の考える子育て支援の在り方について問う。</p> <p>(1) KIRINO KO及びかめまるランドの利用状況は。</p> <p>(2) 本市で活動されている子育て支援団体と連携を図れているのか。</p> <p>(3) 今後の子育て支援団体との連携強化について、どのように考えているのか。</p> <p>農業は、本市にとって重要な産業であるが、全国的にも問題となっている有害鳥獣による被害について問う。</p> <p>(1) 本市における被害状況は。</p> <p>(2) 有害鳥獣の捕獲や駆除の状況と成果は。</p> <p>(3) 現状の課題や今後の対策についての考えは。</p> <p>(4) 農林水産省の制度である農作物野生鳥獣被害対策アドバイザーの招致や登録を推奨する考えは。</p> <p>本市は、環境先進都市を目指し、エコウォーカー事業の創設をはじめ、多くの民間企業と「かめおか未来づくり環境パートナーシップ協定」を締結するなど、様々な取組を行ってきたが、これまでの事業の実績と目指す都市像について問う。</p> <p>(1) JR亀岡駅北に整備されたサーキュラーかめおかラボの利用状況は。</p> <p>(2) 令和6年10月から始まった使用済み家庭用食用油の拠点回収とはどのようなものか。</p> <p>(3) 本市は、株式会社カインズと「かめおか未来づくり環境パートナーシップ協定」を締結し、家庭で不要となった土の回収を行っているが、現状と実績はどうか。</p> <p>(4) これまで行ってきた事業の検証結果や課題について、どのように考えているのか。</p> <p>全国的に課題となっている、免許を返納された高齢者をはじめとした交通弱者の支援及び高齢者の見守りについて問う。</p> <p>(1) 本市における買物困難者など（食品アクセスの確保）の現状はどうか。</p> <p>(2) 検証したことで見えてきた課題や解決に向けた取組は。</p> <p>(3) 民間事業者の協力のもと、高齢者の見守りを行っているが、現状と実績はどうか。</p> <p>(4) 今後、どのような取組を行っていくのか。</p> | <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> |
| 8 | <p>原野 実生子 12月10日(火) 13:00~</p> <p>※一問一答</p> | <p>1 市立病院の小児科について</p> | <p>全国的な医師不足で、人材の確保が難しい中、市立病院では小児科医を増員していただいた。近年はコンビニ受診などの要因から、市内の小児科医院は長時間の待機が必要となっており、保護者や患者である子どもたちの負担も大きく、夜間診療の開設を待ち望んでいた子育て世代もいた。</p> | <p>市長 病院事業管理者 所管部長</p> |

| | | | | |
|---|--|--|---|---|
| | | <p>2 第2子以降保育料無料化について</p> <p>3 子育て環境について</p> <p>4 コロナワクチンの定期接種について</p> <p>5 新文化施設について</p> | <p>(1)新しく夜間診療を開設した経緯と診療内容は。</p> <p>(2)急遽受診された場合、初診選定療養費は必要なのか。</p> <p>ベビーシッターとして本市で活動されている方は、認可外保育所という位置づけになる。</p> <p>(1)第2子以降保育料無料化事業の対象に、認可外保育所を追加できないか。</p> <p>(2)令和6年9月議会で取り上げた、こども家庭庁ベビーシッター派遣事業割引券の制度について、亀岡市内の企業などに向けた、具体的な広報などを検討しているのか。</p> <p>近年、子どもファーストを宣言する本市に移住する方や子育て施設を利用する方が多く見受けられる。</p> <p>(1)市庁舎やガレリアかめおかなど、市内の公共施設に設置されている授乳室に、搾乳や母親が一人で利用できるという表示はできないか。</p> <p>10月3日から、コロナワクチンの定期接種における費用免除手続きが開始されている。</p> <p>(1)費用免除の対象である非課税世帯の判断基準日は1月1日である。現在のシステム上、市民が費用免除手続きのために窓口に来られた際、税の状況を確認することは可能か。</p> <p>(2)1月1日以降に非課税世帯となった方でも、現在の税の状況によっては、費用免除の対象とすることはできないのか。</p> <p>本年5月の総務文教常任委員会で「新文化施設建設に係る調査設計業務 施設整備方針案」などについて行政報告が行われた。</p> <p>(1)新文化施設整備計画の現状は。</p> <p>(2)今後の整備に向けて委員会などを立ち上げる際、長年にわたって文化に親しんでこられた市民を委員として選出することは可能なのか。</p> | <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> |
| 9 | <p>片山 輝夫 12月10日(火) 13:45~</p> <p>※一問一答</p> | <p>1 市内事業者への発注機会について</p> | <p>亀岡市公契約要綱には市内事業者への発注に努める旨が明記されているが、市内建設事業者からは発注件数が少ないため、経営状況は厳しいとの声があり、発注機会増について問う。</p> <p>(1)育親学園の新校舎建設が大幅に遅れており、令和8年度竣工が困難になった。これまで、1回目・8月6日の入札において、参加者なし、2回目・9月5日は辞退と、いずれも新校舎建設工事の入札は取止め・不調となり、いまだ建設事業者が決まらない事態になっている。</p> <p>①なぜこのような結果になったと認識して</p> | <p>市長 教育長 所管部長</p> |

| | | | | |
|--|--|------------------------|--|--------------------|
| | | <p>2 OICKの運営について</p> | <p>いるのか。</p> <p>②本工事の発注見通しでは、第3四半期に入札予定となっているが、今後のスケジュールはどうか。</p> <p>③亀岡川東学園新校舎建設工事では、工事内容を分割して、市内建設業者に発注できるよう配慮されたと聞いている。育親学園新校舎建設工事の発注内容を見直す考えはないのか。</p> <p>(2) 民間活用手法としてPFI手法は、近年、発注しても応募事業者がない、また事業者の破綻などのケースも増加している。さらに設計・建設・維持管理・運営まで一括発注のため、ほとんど大手企業が受注し、地域経済への貢献が乏しい点も指摘されている。</p> <p>①地元事業者は、災害対応、除雪や融雪剤散布、道路維持管理作業など、市民生活の安全安心に大きく貢献しているが、市としてその役割をどう認識しているのか。</p> <p>②PFI手法を採用することなく、従来からの入札方法により、市内事業者の受注機会の増加となるように検討する考えはないか。</p> <p>産学公連携事業のオープンイノベーションセンター・亀岡(OICK)は、次代を担う人材の育成を図るとともに、先端技術による産業イノベーションやバイオ技術による農業の高付加価値化を支援し、地域経済の活性化と日本経済の持続的な発展に貢献することが目的となっている。令和4年度・令和5年度で予定していた施設整備を完了し、令和6年度は運営経費の補助を行い、既に総額で3億7千万円を支出している。</p> <p>(1) 本事業で整備された施設を活用して、具体的に実用化される産業イノベーションはあるのか。</p> <p>(2) 地元企業や農業者から技術相談や起業相談はこれまで何件あったのか。</p> <p>(3) 次世代スマートアグリ研究施設を活用して、どのように地域農業の高付加価値化を支援するのか。</p> <p>(4) 令和8年度以降自立的運営に移行する予定だが、施設使用料や講演料等の収入が少ない現状の中、円滑な運営はできる見込みか。</p> | <p>市長 所管部長</p> |
| | | <p>3 地域公共交通の充実について</p> | <p>地域公共交通の充実に寄せる市民の期待は大きい中、交通権または移動権の保証は全国的にも大きな課題になっている。日本共産党議員団は市内全域に便利な公共交通の実現を求めている。10月9日には「利用しやすいバス交通を求める大井の会」の呼びかけ人の皆さんが大井町内の有権者の約21%にあたる1,522名を含む1,823人の署名を携え、市担当部局と懇談をされ、</p> | <p>市長 所管部長</p> |

| | | | | |
|-----------|---|------------------------|---|--------------------|
| | | <p>4 開発公園整備事業について</p> | <p>私も同席し切実な声を聞いた。</p> <p>(1) 自家用車を運転できない町民は、日常の市役所への移動、買物、通院、イベント参加などに不便を感じている。市内JR4駅の中で、バス路線でJR亀岡駅と接続していないのはJR並河駅だけであり、JR亀岡駅に接続する大井町内のコミュニティバスの試行的運行を始める考えはないか。</p> <p>(2) 大井町で地域主体型交通を運行する場合、公共交通不便地に準ずる地域として、補助制度に該当するが、車両運行を支えるボランティアスタッフの確保や円滑な運営を支える事務局体制が不可欠であり、その取組は容易ではない。交通弱者の高齢者人口が多いこのような地域での市民の移動権をどのように保証するのか。</p> <p>多くの開発公園は建設以来40年から50年が経過し、維持管理に多額の経費を要する修繕・更新時期を迎え、地元区ではその対応に苦慮している。亀岡市開発公園整備事業補助金交付要綱では、補助金の額は、補助対象経費の2分の1以内（ただし、20万円を超える場合は20万円）の額とし、算出額に、1,000円未満の端数を生じた場合は、これを切り捨てるものと規定されている。補助対象事業となる開発公園の維持修繕事業費は、最近の物価高に影響を受け大幅に高騰している。</p> <p>(1) 補助上限額20万円を撤廃する考えはないか。</p> <p>(2) 撤廃が難しいなら、補助上限額を大幅に見直すべきでないか。</p> <p>(3) 開発公園は亀岡市の財産であることから、補助率についても準市道における補助金額と同様の90%に見直すべきでないか。</p> | <p>市長 所管部長</p> |
| <p>10</p> | <p>林 徹司 12月10日(火) 14:45~</p> <p>※一問一答</p> | <p>1 活力あるまちづくりについて</p> | <p>市内の商店並びに企業振興、企業誘致や起業支援は新たなニーズに応えるとともに雇用の創出となる。また、本市における農林業振興も大切な事業である。そして駅周辺地域の活性化や一層の観光誘客を促進するためにも駅周辺整備は重要である。</p> <p>(1) 亀岡市の玄関口でありトロッコ亀岡駅と通ずるJR馬堀駅の周辺整備について問う。</p> <p>① トロッコ亀岡駅への道や周辺地域について、もっと分かりやすい案内板をJR馬堀駅前に設置してはどうか。</p> <p>② 行楽シーズンに、JR馬堀駅からトロッコ亀岡駅までの道中に、亀岡の四季を描いた灯笼を置き、名所道にしてはどうか。</p> <p>③ トロッコ亀岡駅からJR亀岡駅までの桂川右岸の馬車道周辺を開発し、徒歩や自転</p> | <p>市長 所管部長</p> |

| | | | | |
|--|---|--|--|--------------------|
| | | <p>車でも楽しめるように有効利用できないのか。</p> <p>(2) 本市における農業振興について問う。</p> <p>①過去5年の農業者数の推移は。</p> <p>②直近の新規就農者数と認定農業者数の状況は。</p> <p>③京都府が実施する新規就農支援事業について、適用の要件が厳しいため、要件に合わない新規就農者について、本市独自で支援制度を新たに設けてはどうか。</p> <p>(3) オープンイノベーションセンター・亀岡と連携して新規起業された方はいるのか。また、利用における現状はどうか。</p> | <p>安全で、快適な生活を支えるまちづくりについて問う。</p> <p>(1) 市内の歩道について、アスファルトインターロッキングブロックかの施工方法の違いはどのように区分されているのか。</p> <p>(2) 京都サンガF.C.の試合時に使われる保津川水辺公園駐車場について、堤防の階段は手すりもなく、ベビーカーを担いで昇降される方もおられ、また、街灯もないため夜は暗く急なため大変危険である。街灯と手すりを設置してはどうか。</p> <p>(3) 健康保険証の新規発行終了にあたり、資格情報のお知らせや資格確認書が順次送られてくるが、それらの書類の取扱い自体が分からないとの声を聞く。分かりやすく周知・広報・説明する必要があるのではないかと思うが所見は。また、国民健康保険に限らず、その他の健康保険であっても、書類の取扱いについて相談に乗ることはできないのか。</p> <p>(4) 単身高齢者の方がお亡くなりになった場合、相続についての相談はどうしたらよいのか。また、戸籍の広域交付の流れなどの案内はあるのか。</p> | <p>市長 所管部長</p> |
| | <p>2 安心して過ごせるまちづくりについて</p> <p>3 持続可能な行政運営について</p> | <p>持続可能な行政運営について問う。</p> <p>(1) 市営住宅の入居状況と今後の取組について問う。</p> <p>①直近の入居申込みに対する抽選倍率は。</p> <p>②入居希望の需要がある中で、市民のニーズにどのような対応を考えているのか。</p> <p>(2) 自治会は地域活動と市民協働においてもなくてはならない組織であるが、中には会計的な問題を抱え苦慮しているところもあると聞く。現状をつかんでいるのか。また、相談体制は。</p> <p>(3) 来年度の本市新規採用職員の応募状況は。</p> <p>(4) 現在、議論されている103万の壁について、基礎控除を75万円引き上げ、給与所得控除と合わせて計178万円まで非課税と</p> | <p>市長 所管部長</p> | <p>市長 所管部長</p> |

| | | | | |
|----|---|------------------|---|-------------------|
| | | | した場合、本市としての減収はどのようになるのか。 | |
| 11 | 竹内 博士 12月10日(火) 15:30~ ※一問一答 | 1 人口動態と移住定住について | 本市では、令和3年度から3年連続で転入超過の状態が続いている。本市へ移り住みたくなる施策や、的確なシティプロモーションの効果もあり、令和3年は48名、令和4年は138名、令和5年は241名の転入超過となっている。一方、各町の人口動態を調べると、ここ10年間で人口減少が著しいのが畑野町、東別院町、西別院町、吉川町、蕨田野町となっている。 (1)これらの地域における大幅な人口減少の要因と対策は。また、人口減少が著しい地域を重点的に活性化させ、転入者を増やす必要があると考えるが所見は。 (2)空き家バンクにおける、空き家の分布状況や希望者のニーズの傾向についての課題は。 (3)「移住促進住宅整備事業」について、市外からの移住に限らず、市内間での空き家への転居にも適用できないか。また、移住者の支援活動を行う地元在住者への補助も考えられないか。 | 市長 所管部長 |
| | | 2 サンガ練習場誘致について | 本市では、亀岡のまちづくりや府中北部地域の振興発展を目的として、京都サンガF.C.の練習場を誘致するため、練習場候補地の提案を募集している。 (1)現在、サンガ練習場誘致に向けた候補地募集が行われているが、問い合わせなどの状況は。 (2)市民からも様々な反応があり、曾我部町の京都先端科学大学周辺が、大学グラウンドとの兼ね合いなども含めて利便性が高いのではないかと、との声も聞くが可能性は。 | 市長 所管部長 |
| | | 3 子どもファースト事業について | 昨年度から今年度に向け、「子どもファースト事業」を当初予算の柱に据えて事業を行ってきた。 (1)来年度も引き続き「子どもファースト事業」を柱にして予算編成する方向性か。 (2)令和6年3月議会において質問しているが、産前産後の女性の孤立化を懸念している。切れ目のない支援を講じる必要から、何らかの対策はあるか。 (3)市役所を訪れた子連れの市民も多く目にする。子どもを連れての待ち時間や手続きなどがつらそうに見受けられることから、宇治市役所のようにエントランスに「来庁者の子ども一時預かりスペース」を設ける考えは。 | 市長 所管部長 |
| | | 4 不登校対策について | 本市では、不登校児童生徒支援システム構築事業を導入し、校内別室教室「なごみ」を設置して、不登校児童生徒支援に取り組んでいる。 | 市長 教育長 所管部長 |

| | | | | |
|----|--|----------------------|--|----|
| | | | <p>(1) 導入から2年がたつ「なごみ」の現状と今後の課題や展望は。</p> <p>(2) 中学校は「なごみ」の横展開が期待できるが、小学校の不登校児童の対応についての現状と対策は。</p> <p>(3) 不登校対策の一つに「学校作業療法士」が注目を集めている。飛騨市の取組などを参考に本市でも学校作業療法士を導入する考えは。</p> | |
| 12 | <p>小川 克己 12月11日(水) 10:00~</p> <p>※一問一答</p> | <p>1 市長の政治姿勢について</p> | <p>令和7年度は桂川市長3期目、そして第5次亀岡市総合計画の折り返しの年であり、市制70周年の記念すべき年でもある。豊かな自然と文化を守り市民や企業との協働で未来を開く考えについて問う。</p> <p>(1) 第5次亀岡市総合計画の進捗状況をどのように捉えているのか。</p> <p>(2) 亀岡市水と緑の基本計画の基本である緑地の保全及び緑化の推進、次世代へつなげる自然の保護と人材育成について問う。</p> <p>① 広大な森林の管理保全を民間の企業と連携し、「天然水の森事業」、「木の駅プロジェクト」等を活用した取組を進めてはどうか。</p> <p>② 有害鳥獣から森や農業を守るため、猟友会等に駆除を行っていただいているが、捕獲して得た資源を有効活用するため、ジビエセンター等を設置し民間企業に管理・運営を委託する考えは。</p> <p>③ 良好な農地や安心な暮らしを守るため、ほ場整備や河川整備等が進められる中、動植物や昆虫、野鳥をはじめ、最近見なくなったフナやザリガニ、ナマズ、ドジョウ等の水生生物を守り、次世代へつないでいかなければならないと思うが所見は。</p> <p>(3) 今後の観光戦略について問う。</p> <p>① トロッコ亀岡駅からJR亀岡駅まで、列車の乗り入れを要望する考えは。</p> <p>② トロッコ亀岡駅からJR亀岡駅への動線及びサンガスタジアム、城下町、亀岡市街を周遊するコースを整備する考えは。</p> <p>③ 市制70周年の節目を記念して、市民からも要望がある航空自衛隊のブルーインパルスの展示飛行を招致する考えは。</p> <p>④ ももクロ春の一大事2024 in 亀岡市や京都・亀岡バルーンフェスティバル、亀岡ジャズフェスティバル等が行われてきた。亀岡市勢に追い風が吹く中、今後どのように、にぎわいを継続させていくのか。</p> <p>(4) 子どもファースト宣言をされた本市であるが、いじめや不登校、ヤングケアラー等子どもに関係した課題がある。今後、基本計画を見直す中で、課題を共有し、解決に向けて意</p> | 市長 |

| | | | | |
|----|--------------------|--|--|----|
| | | <p>識を高めるため、子どもの権利の日を明記してはどうか。</p> <p>(5) 突然現れた情報誌「犬と亀」。災害時において、本市が指定する避難施設・避難場所は全てペットの同行が可能であるが、問題なく運用できるのか。総合防災訓練でペットの同行避難訓練を行い、災害時に備えて専門家等と連携することを視野に入れ、災害協定や業務協定をしてはどうか。</p> | | |
| | 2 JR千代川駅について | <p>亀岡市は、現在JR千代川駅において、東西を結ぶJR千代川駅東西自由通路の整備に向けてご尽力いただいております、早期の完成が待ち望まれる。</p> <p>(1) コロナ禍以降、減便されているJR亀岡駅以北の復便について、市として今後どのように要望されていくのか。また、JR西日本に対し要望を行うのはもちろんのこと、公共交通の重要性についての意識と意義を市民と事業者に示し、今後の亀岡市以北の地域発展をともに進めるため、市民株主の募集や署名、啓発活動を行う考えは。</p> <p>(2) JR千代川駅のトイレについては、要望活動の成果により令和7年3月末までは使用できることになったが、その後はどのように考えているのか。</p> <p>(3) 東西を結ぶ自由通路が完成すると跨線橋が撤去されると聞く。雨が降ると屋根がないホームでは、傘をさして列車を待つか跨線橋で傘を閉じて待つしかない。待っている間に、特急列車等の通過もあり大変危険だ。JR西日本はお客様の、亀岡市は市民の安全を守らなければならないと思うが所見は。</p> | 市長 所管部長 | |
| | 3 ボールで遊ぶ場所について | <p>京都スタジアムが存在する本市であるが、さらに京都サンガF.C.の練習場を誘致するため、～サンガタウンかめおか構想(仮称)～を打ち出された。かめおかまるとスタジアム構想が着実に進んでいると感じられる。</p> <p>(1) 練習場の候補地を募集し、どのようなスケジュールで誘致・開場を行う予定か。</p> <p>(2) 本市の子どもが球技等のスポーツに親しみ、将来それぞれの球技において活躍できるようになればと思う。</p> <p>① 日没後も地域の社会体育でサッカーや野球の練習ができるグラウンドを整備する考えは。</p> <p>② 千代川町明晴地区の遊水池が公園として開放される予定だが、ボールは使えるのか。</p> | 市長 教育長 所管部長 | |
| 13 | 大塚 建彦 12月11日(水) | 1 市制施行70周年記念事業 | <p>亀岡市は、農業・観光振興を中心に、京都市のペットタウン等として発展してきたが、桂川市長</p> | 市長 |

| | | | |
|----------------------------|--|--|---------------------------------------|
| <p>10:45～</p> <p>※一問一答</p> | <p>について</p> <p>2 ワクチン接種事業について</p> <p>3 保育所等の入所基準について</p> | <p>就任後、充実した子育て施策をはじめ、環境先進都市や先進的有機農業を目指す取組等は、国内だけではなく、世界からも注目されている。</p> <p>(1) 市制70周年記念事業として、各種団体等が主催する「冠事業」の募集状況と採用した事業の内容は。</p> <p>(2) 市制70周年記念に向けた事業「ボードゲーム「かめおかみらいさんぽ」を、つくろうよ」の内容は。</p> <p>(3) 京都府立医科大学が所蔵する旧亀山城のしゃちほこ返還事業の進捗は。</p> <p>(4) 令和8年度に実施する予定の全国都市緑化フェア in 京都丹波との連携をどのように考えているのか。</p> <p>ワクチン接種は、感染症予防や重症化のリスクを減らすために非常に効果的な方法であり、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等で効果は実証されている。本市でも予防接種法に基づき、年齢や時期に合わせて、各種定期予防接種を実施している。令和6年8月から新たに、おたふくかぜワクチンの接種事業が始まった。ワクチンを接種することにより、発病の危険性が大幅に改善されるが、以下のワクチン接種について問う。</p> <p>(1) 50歳以上の方を対象に、带状疱疹ワクチンの接種を実施してはどうか。</p> <p>(2) 現在、子宮頸がんの予防として12～16歳の女性を対象にHPVワクチンの接種を実施しているが、口腔がんや肛門がんに有効であるため、男性も対象としてはどうか。</p> <p>(3) 今年度から実施されている、おたふくかぜワクチンの予防効果と接種状況は。</p> <p>子どもファースト事業の一環として、保育料は第2子以降全て無料化されており、この施策は、子育て世代に大変好評である。一方で、保育士不足により、0歳児は保護者が希望する時期に入園できないという事態が生じている。</p> <p>(1) 0歳児の待機児童の現状は。</p> <p>(2) 0歳児の入所判定基準は。</p> <p>(3) 保育士補助員は、保育士として換算できるのか。</p> <p>(4) 奨学金返還支援施策による、保育士確保の成果は。</p> <p>民間保育所でも保育士の確保は喫緊の課題であるが、総合的雇用サービス機関であるハローワークが機能しておらず、保育士の募集は民間の転職サイトに頼らざるを得ない現状であり、高額な紹介料の支払いが民間保育所の経営状況に悪影響を及ぼしている。</p> <p>(5) 民間保育園の安定経営のため、民間の転職サイト等で雇用契約が成立した場合、紹介料の一部を行政が助成する等の支援はできな</p> | <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> |
|----------------------------|--|--|---------------------------------------|

| | | | | |
|----|---|--------------------|--|------------|
| | | 4 城下町地区の公衆トイレについて | <p>いか。</p> <p>令和8年度に開催予定の全国都市緑化フェア i n 京都丹波において、旧亀山城の城下町地区は、花と緑で飾られた観光拠点として、多くの来場者を迎えることになると想定されるが、現状の公衆トイレで、十分な対応ができるとは考えられない。</p> <p>(1) J R 亀岡駅南から城下町周辺の公衆トイレについて、設置場所や個数等を把握しているのか。</p> <p>(2) 今後、公衆トイレを新設する予定はあるのか。</p> <p>(3) 図書館や亀岡市総合福祉センター等、公共施設のトイレも観光客等に開放されるのか。</p> <p>(4) 商店街の個人商店のトイレを有料で開放していただいてはどうか。また、その収益は、清掃作業の手間等を考慮し、非課税にしてはどうか。</p> | 市長 所管部長 |
| 14 | 山木 裕也 12月11日(水) 13:00~ ※一問一答 | 1 全国都市緑化フェアの開催について | <p>全国都市緑化フェア i n 京都丹波の開催が令和8年に決定し、全国から大変注目されている。前回の京都府内での開催は、平成6年に緑いきいきKYOTO '94と題し、平安建都1200年事業の一環として開催され236万人が訪れた。このような日本最大級の緑化イベントで多くの来場者を迎えるにあたり問う。</p> <p>(1) 当イベントでの入込客数と世代別の参加者数の予想は。</p> <p>(2) 世代を超えて参加してもらえる仕掛けは。</p> <p>(3) わがまちの花づくり推進事業補助金を復活させ自治会等に交付してはどうか。</p> <p>(4) 「亀岡の名木」や「亀岡の名木(Ⅱ)」の電子版を作成してはどうか。</p> <p>(5) 2015年に作成したかめおか里山トレイルを活用してパーティカルレースなどを開催しては。</p> | 市長 所管部長 |
| | | 2 森林整備について | <p>本市は、周囲を山に囲まれた盆地地系で、面積の約7割が山林であり、森林整備は亀岡の都市計画には欠かせない事業である。</p> <p>(1) 亀岡市森林整備計画に基づく森林整備の進捗状況は。</p> <p>(2) 市内の林業従事者数は。</p> <p>(3) プロセッサなどの高性能林業機械購入のために「ものづくり産業経営安定化支援助成金」などの補助金を交付する考えは。</p> <p>(4) 林業施業のための林道の幅員基準は。</p> <p>(5) 林道の幅員を広げる考えはあるのか。</p> | 市長 所管部長 |
| | | 3 買物弱者対策支援について | <p>買物弱者は増加傾向にあり、農林水産政策研究所が作成している「食料品アクセスマップ」によると、2015年は824万人であった食料品ア</p> | 市長 所管部長 |

| | | | | |
|----|---|-------------------------|---|--------------------|
| | | | <p>クセス困難人口の推計が、2020年には904万人となっている。本市の所見を問う。</p> <p>(1) 市内で買物を困難とされている方の推移は。</p> <p>(2) 地域主体型交通により買物などの移動を支援されているが課題は。</p> <p>(3) 移動スーパーの設備導入に助成する考えは。</p> <p>(4) 移動スーパーに燃料費等の運営経費を助成してはどうか。</p> <p>(5) 広報かめおかや、亀岡市公式LINEなどで移動スーパーの販売情報を発信してはどうか。</p> | |
| 15 | <p>三上 泉 12月11日(水) 13:45~</p> <p>※一問一答</p> | <p>1 水道料金負担の公平性について</p> | <p>亀岡の水道水は美味しいという満足感を聞くと同時に、市民からは水道料金の負担感についてよく声を聞く。亀岡市の水道料金は他市町と比べて高い方ではないと説明するが、そのような実感を持ってもらえないことが多い。とりわけ、独居高齢者からは負担軽減の要望が多い。ちょうど、11月26日から、上下水道事業に関するアンケート調査が始まっている。</p> <p>(1) 現在、亀岡市の上下水道料金は、京都府内の各市町村と比べてどのような位置づけにあるのか。</p> <p>(2) 料金体系での比較だけでなく、市民の平均収入との比較や物価高騰による家計支出増加の影響、収入別の負担割合なども検証されているのか。あればお示しいただきたい。また、なければ検証する必要があると考えるが所見は。</p> <p>(3) 料金体系は、すべての市民に対して、使用した水量に対する負担の割合という点で公平性があると言えるのか。</p> <p>(4) 基本水量に使用量が達していない世帯数とその割合は。</p> <p>(5) 使っていない水の料金を払わなければいけないとするならば、公平な受益者負担ではなくなくなってしまう。なんらかの改善策が必要だと考えるが所見は。</p> <p>(6) 基本料金における水量の見直し（例えば現行20㎡を10㎡に下げ基本料金を下げる）、または、経済的困窮世帯への基本料金の減免などの施策が必要だと考える。それぞれの担当所管が違うが、市長の方で検討できないか。</p> <p>(7) 今回行われるアンケートはホームページの入力フォームからしかできないそうだが、ネットを使えない高齢者など、負担軽減を求める市民の声が正しく反映されないのではないか。</p> | <p>市長 所管部長</p> |
| | | <p>2 給付金申請</p> | <p>前回9月議会で、定額減税に係る亀岡市調整給</p> | <p>市長</p> |

| | | | |
|--|--------------------------|--|----------------------------|
| | <p>等の連絡・周知について</p> | <p>付金支給に対する申請について課題を提起した。以前から、申請するのが困難な場合が多い高齢者や病気療養者、障がい者等への支援制度について、分かりやすい案内や、申請不要の自動給付など手段がとれないかと求めてきたところである。</p> <p>(1) 今年の定額減税に係る調整給付金支給について、最終的に対象となる方の申請の割合は100%となったのか。実態はどうであったのか。</p> <p>(2) さらに分かりやすい案内の再送などを求めたが、実際になされたことは何か。</p> <p>(3) 昨年12月議会と今年3月議会に、共産党議員団の大西陽春議員が、65歳以上の人で、介護保険の要介護認定を受け、所定の条件を満たす場合の所得税等における障害者控除の制度における対象者への個別案内について質問し、京丹後市とのあまりの違いに、市長も「一度、我々も調査して、なぜ京丹後市がそれだけ高いのかという話も含めて、取り組んでまいりたい」と答弁したことが議事録に残っている。この件で調査・研究は実施されたのか。</p> <p>(4) 今後の申請を伴う給付金や税控除などの連絡・周知について、より丁寧な対応が必要だと考えるが所見は。</p> | <p>所管部長</p> |
| | <p>3 学校図書館の充実について</p> | <p>学校図書館の充実について度々この場でも求めてきた。司書配置が0人であった時から、少しずつ増えて、現在は教育委員会が6名を任用して全校に配置されているが、1週間に1日だけその学校に行く形となっている。また、学校図書データベース化も必要性を認めつつも進んではいない。</p> <p>(1) 司書配置の現状は京都府内各市町村と比べてどのような状況であるのか。</p> <p>(2) 学校図書のデータベース化の未実施の学校について、これを段階的に実施していくつもりはあるのか。</p> <p>(3) 学校図書館のネット環境の整備が不十分である。直ちに改善すべきだが所見は。</p> | <p>市長 所管部長</p> |
| | <p>4 子どもの権利意識の醸成について</p> | <p>11月20日は、子どもの権利の日であった。広報かめおかの子育て情報カレンダーには、その日が子どもの権利の日であることは掲載されていたが、具体的に子どもの権利を守り育ていくための具体的な提案や呼びかけは掲載されていなかった。</p> <p>(1) こども未来部所管で、子どもの権利の日に具体的なアクションはなされたのか。</p> <p>(2) 教育部所管で、子どもの権利の日に具体的なアクションはなされたのか。</p> <p>(3) 以前作成された子どもの権利に関する児童生徒用のパンフレットを活用した取組はこ</p> | <p>市長 所管部長 教育長</p> |

| | | | | |
|----|---|--|--|---|
| | | | <p>(1)ヒアリングフレイルの早期発見への取組状況は。</p> <p>(2)「みんなの聴脳力チェック」という無料のアプリを活用し、ヒアリングフレイルをスクリーニングする仕組みの導入について見解は。</p> <p>(3)ヒアリングフレイルの啓発について現状と今後の取組は。</p> | |
| 17 | <p>小林 仁 12月11日(水) 15:30~</p> <p>※一問一答</p> | <p>1 西部地域の救急体制整備について</p> <p>2 育親学園新校舎建築について</p> <p>3 育親学園の通学について</p> | <p>本市西部地域は、他の地域に比べて、救急車が到着するまでに、時間がかかる状況にある。このため、かねてから、地域住民の命や健康を守るために、消防救急拠点を西部地域に設置してほしいと要望してきた。そうした中で、このたび、京都中部広域消防組合で、新たに、日勤救急隊を創設する計画があると伺ったので、これに関連して質問する。</p> <p>(1)日勤救急隊とはどのようなものか。</p> <p>(2)日勤救急隊の必要性について、組合ではどのような検討をされたのか。</p> <p>(3)日勤救急隊の配置場所は、西部地域に配置すべきと考えるが所見は。</p> <p>(4)日勤救急隊の創設に必要な経費の額は。</p> <p>(5)日勤救急隊の創設スケジュールは。</p> <p>育親学園新校舎完成は令和8年3月の予定が、入札不調により完成が延期になるとの報告を受けた。児童・生徒・保護者・地域住民の期待が大きかっただけに落胆が大きいですが、延期になる事実を納得して受け入れて最善の方向性を見出さなければならぬと考える。これまでの経緯、関係者への説明に対する意見、今後の対策と方向性について問う。</p> <p>(1)入札不調の原因は何か。</p> <p>(2)令和8年3月新校舎完成にむけての入札公告日が適切であったか。</p> <p>(3)予定価格と入札価格の差が非常に大きいと聞いているが、解析はできているのか。</p> <p>(4)原材料費の高騰、大阪・関西万博工事の労働者不足、建設業における働き方改革(4週8休など)は考慮していたか。</p> <p>(5)保護者・地域への説明が、入札不調となった時点から2か月ほど遅れているが、その理由は。</p> <p>(6)入札不調による遅延の説明において理解と納得は得られているか。</p> <p>(7)今後の対策についての所見は。</p> <p>(8)建設工事の延期に伴い、自校給食も延期となるのか、また、他の影響は。</p> | <p>市長 副市長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 教育長</p> |

| | | | | |
|----|--|-----------------|--|-------------------|
| | | | <p>で策定され、一定のルールの下に運用されている。このなか、徒歩通学について地域の保護者・自治会からスクールバスやふるさとバスの利用を求める要望がある。通学の安全と児童育成の観点から、関係者が納得する施策について問う。</p> <p>(1) 徒歩通学からスクールバス利用を要望する要因を把握しているか。</p> <p>(2) 徒歩通学の安全面は確保できているのか。</p> <p>(3) 交通安全教育は十分にされているのか。</p> <p>(4) いずれの通学方法にもメリット・デメリットがある。デメリットを排除しつつ、すべての児童に平等な機会を与える必要があると考えるが所見は。</p> <p>(5) 亀岡市通学路等交通安全プログラムが策定されているが、新しい通学路の点検は実施しているか。また、徒歩通学とバス通学両方のメリットがあり、地域に合った通学方法について関係機関と懇談する考えは。</p> <p>(6) かめおか児童クラブを利用する児童は専用のバスで児童クラブの施設へ移動している。このバスが1台に限られているため育親学園内で長時間、待機する児童がいるというが、対策は。</p> | 所管部署 |
| | | 4 有機米プロジェクトについて | <p>令和5年度より有機米プロジェクトを実施しているが、生産方法が確立されていない現状において、今後の取組について問う。</p> <p>(1) 令和6年度の収穫予想と、実績は。</p> <p>(2) 有機米生産の事例紹介や有機JAS講習会はあるが、実際にやってみて失敗するケースが多く、農家個人が手探りで完成させるには無理がある。的確な指導が行える機関が必要と考えるが所見は。</p> | 市長 所管部署 |
| 18 | <p>大石 慶明 12月12日(木) 10:00~</p> <p>※一問一答</p> | 1 学力向上への取組について | <p>「子どもファースト宣言」を行い、京都府内ナンバーワンの子どもの子育てを応援するとともに、学びを応援し子どもが夢を持ち成長できるまちづくりに取り組まれているところであるが、それに併せて子どもの学力向上にも力を注ぐ必要があると考えている。</p> <p>(1) 子どもたちに求められる学力とは。</p> <p>(2) 本市中学校における学力の状況について問う。</p> <p>①教科別の状況は。</p> <p>②全国及び京都府と比較しての状況は。</p> <p>(3) 本市小学校における学力の状況について問う。</p> <p>①教科別の状況は。</p> <p>②全国及び京都府と比較しての状況は。</p> <p>(4) 本市における学力の推移は。</p> <p>(5) 学力向上に向けての課題及び今後の取組策は。</p> | 市長 教育長 所管部長 |

| | | | |
|----|------------------------------|---|----------------------------|
| | | <p>2 学校改修・安全対策について</p> <p>子どもの学び舎である学校施設は、子どもたちにとって居心地の良い環境づくり、安全の確保に努める必要がある。</p> <p>(1) 令和3年度策定の学校施設長寿命化計画に基づき、改修工事が取り組まれていると考えるが、計画に対しての実施状況は。</p> <p>(2) トイレの改修について取組状況は。</p> <p>(3) 体育館の空調設備の設置について取り組んでいくと令和6年9月議会で答弁されたが、現在の取組状況は。</p> <p>(4) 蕨田野小学校において、体育館との渡り廊下に雨漏りがあると聞いているが改修予定は。</p> <p>(5) 学校安全対策協力員及び安全対策について問う。</p> <p>① 協力員の人数確保はできているのか。</p> <p>② 協力員の中には女性、高齢者等がおられると聞いているが、この人たちの安全対策は。</p> <p>③ 本市において不審者等の侵入事例は発生しているのか。</p> <p>④ 不審者等の侵入時における対応訓練等は実施しているのか。また、実施の周期は。</p> | <p>市長 教育長 所管部長</p> |
| | | <p>3 公園の維持管理について</p> <p>公園は人々のレクリエーションの空間、良好な都市景観の形成、豊かな地域づくりに資する場所であり、大切な場所と考える。</p> <p>(1) 本市における都市基幹公園及び住区基幹公園の種類及び数量は。</p> <p>(2) 住区基幹公園の維持・管理方法及び管理責任は。</p> <p>(3) 本市が管理している公園の環境整備・安全点検等の取組状況は。</p> <p>(4) 蕨田野小学校付近、国道372号と市道吉川蕨田野線に挟まれた、菰川左岸堤防にある公園施設の管理責任はどこか。</p> | <p>市長 所管部長</p> |
| | | <p>4 サンガタウン構想（仮称）について</p> <p>プロサッカーチーム京都サンガF.C.が厳しい試合を戦い抜き、一部リーグに残留できる見込みがたったことは喜ばしいことであり、その練習場等を本市に誘致することは地域の発展に大いに貢献すると考え、期待しているところである。</p> <p>(1) サンガタウンかめおか構想（仮称）の基本理念は。</p> <p>(2) 誘致による効果をどのように考えているのか。</p> <p>(3) 各地域に対して練習場の候補地を募集しているが各地域の応募状況は。</p> <p>(4) 誘致に伴う課題及び対処方法は。</p> | <p>市長 所管部長</p> |
| 19 | 福井 英昭 12月12日(木) 10:45~ | <p>1 サンガスタジアムについて</p> <p>サンガスタジアム by KYOCERA (京都府の球技専用スタジアム)の誘致成功に私たちは大歓迎をしたが、その一方で問題点について指摘</p> | <p>市長 所管部長</p> |

| | | | | |
|--|--------------|--|--|---------------------------------------|
| | <p>※一問一答</p> | <p>2 公共交通政策について</p> <p>3 野橋立と治水とSLについて</p> | <p>し、反対する声も多かった経過がある。今や、京都サンガF.C.もJ1に定着しつつあり、亀岡市にとってこれだけでも「計り知れない効果」がもたらされていると考えているが、この間のスタジアム効果と建設に至る間に唱えられた「問題点」の検証をしてみたいと考える。</p> <p>(1) 希少生物(アユモドキ)への影響は。</p> <p>(2) 桂川の治水への影響は。</p> <p>(3) 市内渋滞問題への影響は。</p> <p>(4) 駐車場問題への影響は。</p> <p>(5) 鉄道輸送への影響は。</p> <p>(6) 帰宅時の滞留場所の整備は。</p> <p>(7) 「六価クロム」は出たのか。</p> <p>(8) 「1年間で20回しか使用しない無駄なスタジアム」と言い切った方々がいたが、実際はどうか。</p> <p>(9) 「借金を次代へツケ回しすること」になったのか。</p> <p>(10) 総じて亀岡市へのどのくらいの経済効果をもたらしたのか。</p> <p>(11) 総じて亀岡市のまちづくりについての影響は。</p> <p>全国的な人手不足の中、公共交通機関であるバスやタクシーの運転手も不足の極致を迎えている。公共交通は、まちの骨組みそのものとの質問は何度も行ってきたが、劇的な変化はみられないように思う。むしろ、公共交通を取り巻く環境自体が激変してしまったように思う。</p> <p>(1) 亀岡市地域公共交通会議の決定は、道路運送法等で守られているが、この決定が全てになってしまってよいのか。</p> <p>(2) 亀岡市地域公共交通会議の出す結論では、環境の激変に対応できていないのではないのか。また、それはなぜか理解しているのか。</p> <p>(3) 一度、広く市民の意見を聞いてみてはどうかと考えるが見解は。</p> <p>(4) 公共交通の新しい挑戦や実証実験など、今でこそ実施すべき施策が予算付けも含めてできていないのではないのか。</p> <p>保津橋下流から請田口まで桂川の第1期の改修が概成し、霞堤も一部かさ上げされ、一定の保水、治水能力を発揮している。年谷川沿いには、前栗山市長肝煎りの野橋立の松も植わっており、その姿も目立つようになってきた。そこには保津川下りがあり、馬車が通り、スタジアムがあり、美しい「亀岡山脈」を背景に新旧の景観が、まさに環境先進都市としてマッチしていると思っ</p> <p>(1) 治水の象徴でもある、堤防上に線路を敷き、梅小路の京都鉄道博物館のSL(蒸気機関車)を走らせてみるのが私の夢だが所見</p> | <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> |
|--|--------------|--|--|---------------------------------------|

| | | | | |
|----|---|--------------------|---|------------|
| | | | は。 (2) 環境先進都市を目指す本市で、石炭を燃料とする蒸気機関車を走らせることはナンセンスだと思うか。 | |
| 20 | 梅本 靖博 12月12日(木) 13:00~ ※一問一答 | 1 公益通報制度について | 公益通報制度について問う。 (1) 公益通報の受付体制について問う。 ①公益通報を受け付ける窓口や担当部署が適切に設置され、市民からの通報も受け入れられる体制は整備されているのか。 ②公益通報の受付件数やその内容に関する統計データはあるのか。 (2) 公益通報者の保護について、公益通報者が不利益な扱いを受けないように具体的な措置や保護対策を講じているのか。 (3) 公益通報後の調査と対応プロセスについて、公益通報を受理した後の手順、調査や対応の進め方や責任部門は整備されているのか。 (4) 制度の改善や運用状況の評価について、公益通報制度の運用について、定期的な評価や改善を計画的に実施し、市民や職員からのフィードバックを基に制度を改善する考えはあるのか。 (5) 公益通報制度について、市職員や市民に対する啓発活動や公益通報の仕組みや重要性の理解を深めるための資料・ガイドラインやパンフレットはあるのか。 | 市長 所管部長 |
| | | 2 森林環境譲与税と鳥獣対策について | 森林環境譲与税を活用した森林再生による「共生の生息環境」の整備と鳥獣被害対策について問う。 (1)本市の現在の鳥獣被害対策の取組についての考えは。 (2)これからの物理的な鳥獣被害対策についての考えは。 (3)森林整備による鳥獣被害対策の効果についての考えは。 (4)森林環境譲与税の目的の一つである「森林整備」を鳥獣被害の多い地域から実施することで「森林整備・普及啓発」ができる。その一方で「農作物の被害軽減」を効果的に引き出す長期的目線に立った計画を実施すればアウトプットは鳥獣被害対策につながると考えるが、猟友会と協力を合わせた複合的な対策は。 | 市長 所管部長 |
| | | 3 雨水排水事業について | 浸水被害対策について問う。 (1)市道馬堀駅国道線の池田歯科医院前交差点の浸水被害対策の現状を把握しているのか。 (2)工事の範囲や対象エリアにおいて雨水排水工事(浸水被害対策)の必要性は共有されているのか。 | 市長 所管部長 |

| | | | | |
|----|---|--|--|---|
| | | 4 市道馬堀停車場篠線について | <p>(3) まちづくり推進部もこの周辺の道路側浸水対策を実施したとの報告も受けている。このときの確認記録では「必要であればやらなくてはいけない箇所」としてピックアップしているか。</p> <p>(4) 現在の下水道事業計画等の進捗について、市道馬堀駅国道線の池田歯科医院前交差点の改良工事と合わせて、どのように今後の雨水排水工事(浸水被害対策)を考えているのか。</p> <p>国道9号と接続すれば周辺地域の発展に大きく影響する市道馬堀停車場篠線整備の進捗と課題について問う</p> <p>(1) 現在進行中の街路事業市道馬堀停車場篠線の進捗状況は。</p> <p>(2) 工期に遅れが生じる原因は何か。</p> <p>(3) 用地買収による代替え地の対応は。</p> | 市長 所管部長 |
| 21 | 松山 雅行 12月12日(木) 13:45~ ※一問一答 | 1 JR千代川駅整備について 2 2025年大阪・関西万博について 3 サンガタウン構想(仮称)について | <p>令和6年9月議会において、JR千代川駅東西自由通路の整備を計画的に推進するため、債務負担行為が設定された。現在の進捗について問う。</p> <p>(1) 本年10月23日にJR西日本京滋支社に緊急要望がなされたが、要望内容は。</p> <p>(2) 自由通路整備の進捗と今後のスケジュールは。</p> <p>本市では、万博を通じて「いのち」「SDGs」「国際理解」「未来社会」を考え、体感し体験できるための準備を鋭意進めており、経済的な格差が体験の格差とならないよう市立小・中・義務教育学校の全ての児童生徒に校外活動として機会を提供する。</p> <p>(1) 現地までの移動手段をどのように考えているのか。</p> <p>(2) パビリオン見学や動線確保の検討状況は。</p> <p>(3) 熱中症対策等、実施時期をどのように設定するのか。</p> <p>(4) アレルギー対策も含めた昼食の方法と場所は。</p> <p>(5) 自主的に学びを深めるための事前事後学習はどう考えているのか。</p> <p>(6) 万博終了後に会場で使用された資材や備品を譲渡される事が想定されるが、本市で有効活用できるものは受け入れてはどうか。</p> <p>サンガスタジアムbyKYOCERAが2020年1月11日に竣工し、本市においてもスタジアムを核としたまちづくりがハード、ソフト両面で進められている。今回、サンガタウンかめおか構想(仮称)として、本市と亀岡商工会議所が練習場候補地の提案の募集を開始された。本市に誘致された際の事業効果は多分にある。</p> | 市長 所管部長 市長 教育長 所管部長 市長 所管部長 |

| | | | | |
|--|--|-----------------------|---|--------------------|
| | | <p>4 ごみ処理の在り方について</p> | <p>(1) 整備施設はどのようなものか。 (2) 誘致成功後に想定される事業効果は。 (3) 候補地の用地取得を行政が行い、民間企業に貸与する手法も選択肢に入るのか。 (4) 募集から検討結果までの今後の流れは。</p> <p>近年、本市内の地域の集積所でごみの持ち去り事案があると聞く。ごみ持ち去り禁止のパネルを設置するなど各地域で工夫等をされているが、ごみの減量や分別意識に影響が出ないようにするため、本市においての関係法令の整理と対策について問う。</p> <p>(1) ごみの持ち去り事案の認知状況は。 (2) (1)の事案発生時の民法上の取扱いはどうか。 (3) 市民が集積所に出された廃棄物(一般、資源)の所有者は。 (4) 条例等でルール of 整理と持ち去り規制を行う考えは。</p> | <p>市長 所管部長</p> |
|--|--|-----------------------|---|--------------------|